

# 所沢市立宮前小学校

ふれあいを広げよう



第4学年

## 特色

本校では学区内にある多様な福祉施設(高齢者施設：4 こども園：1 障がい者授産施設：1 他)と連携を深め、学年に応じた系統的な福祉体験活動を行っている。4年生は認知症サポーター講習を受講する中で高齢者に対する理解と支援について学んだ。

## 児童の感想

認知症のことが少しずつわかるようになった。  
認知症の人がたくさんいることを初めて知った。  
病気で食べたことも忘れてしまうのは大変だと思った。  
もし困っている人がいたら声をかけられるようになりたい。  
車いすに乗っている人は大変だから、「助ける」という気持ち忘れずにいたい。

## 成果

多くの施設との連携を継続することで人的交流が深まり、その結果、児童の体験活動の更なる開発につなげることができた。認知症サポーター講習を受講することで、児童は認知症に対する理解を含め、多角的に支援する方法を考えることができた。人が当たり前にもできることでも認知症の人には大変なこともあると理解し、助けようという気持ちをもつことができた。